3 薬科学専攻博士課程後期課程

1．カリキュラム表

科目区分	科目名	配当回生	開講期間	必修 / 選択	単位数	備考
専門科目	英語研究発表演習	1	春	選択	2	修了に必要な単位にはカウントしません
薬科学研究科目	特別研究Ⅰ	1	春	必修	2	
	特別研究Ⅱ	1	秋	必修	2	
	特別研究Ⅲ	2	春	必修	2	
	特別研究Ⅳ	2	秋	必修	2	
	特別研究Ⅴ	3	春	必修	2	
	特別研究Ⅵ	3	秋	必修	2	
横断科目（研究科）	大学教員準備セミナー	1	春・秋・冬集中	選択	2	修了に必要な単位にはカウントしません

※研究科横断科目区分に関する詳細は「学修要覧（全研究科共通編）」の「9．他研究科科目等の受講」の項をご確認ください。

カリキュラムマップ

カリキュラムマップは、科目とディプロマポリシーの対応関係を一覧にしたものです。

科目区分	科目名	科目ナンバリング	ディプロマポリシー			
			知識	技能		
			薬学および生命科学領域の高度な知識を習得し、医薬品等の創製を中心とした薬科学の高度な専門知識を有する。	高い倫理観を持って医薬品等の研究開発を推進し、衛生行政にも貢献できるような、高度な問題発見・解決能力および論理的思考能力を有する。	日本語および外国語による高度な論理的文章力、プレゼンテーション能力を有する。	国際社会で活躍するために、薬科学分野の専門知識を用いた英語でのコミュニケーションができる。
専門科目	英語研究発表演習	GPHPD21SP101J			○	
薬科学研究科目	特別研究Ⅰ	GPHPD21RE101J	○	○	○	○
	特別研究Ⅱ	GPHPD21RE102J	○	○	○	○
	特別研究Ⅲ	GPHPD21RE201J	○	○	○	○
	特別研究Ⅳ	GPHPD21RE202J	○	○	○	○
	特別研究Ⅴ	GPHPD21RE301J	○	○	○	○
	特別研究Ⅵ	GPHPD21RE302J	○	○	○	○
横断科目（研究科）	大学教員準備セミナー	GGE-25IG103-B				

科目ナンバリング

科目ナンバリングは、授業科目に当該科目のカリキュラム上の位置づけに対応する番号を付すことで、学生が科目の系統履修および修了要件充足の自己管理を容易にするためのものです。

科目ナンバリングの基本フォーマット

G	P	H	P	H	1	4	M	E	1	0	1	J
研究科			専攻		カリキュラム年度		科目区分		配当回生	分類番号		使用言語
①			②		③		④		⑤	⑥		⑦

① 3桁のアルファベットで学部・研究科・全学横断科目の区分を表しています。

【研究科の区分コード】

薬学研究科	GPH

② 2桁のアルファベットで専攻の区分を表しています。

【専攻区分コード】

薬学専攻		PH
薬科学専攻	博士課程前期課程	PM
	博士課程後期課程	PD

③ 2桁の数字はカリキュラム年度を表しています。

④ 2桁のアルファベットで科目区分を表し、卒業要件と対応させています。

【薬学専攻科目区分コード】

科目区分	ナンバリング設定
医療薬学分野科目	ME
病態生理解析分野科目	PA
特別研究科目	RE

【薬科学専攻博士課程前期課程科目区分コード】

科目区分		ナンバリング設定
専門	コア	CO
	選択	SE
薬科学研究科目	演習	PR
	特別実験	RE
自由科目		FR

【薬科学専攻博士課程後期課程科目区分コード】

科目区分	ナンバリング設定
専門科目	SP
薬科学研究科目	RE

⑤ 1桁の数字で配当回生を表しています。

⑥ 整理番号として2桁の数字で分類番号を表しています。

⑦ 1桁のアルファベットで使用言語を表しています。

【使用言語コード】

日本語開講	J
英語開講	E

科目ナンバリングの基本フォーマット（研究科横断科目）

G	G	E	2	5	I	G	1	0	1	B
大学院	横断		カリキュラム年度		科目区分		配当回生	分類番号		使用言語
①	②		③		④		⑤	⑥		⑦

① 1桁のアルファベットで学部科目と大学院科目の区分を表しています。

大学院	G

② 2桁のアルファベットで学部・研究科・全学横断科目の区分を表しています。

全学教養科目	GE

③ 2桁の数字はカリキュラム年度を表しています。

④　2桁のアルファベットで科目区分を表しています。

研究科横断科目	IG

⑤　1桁の数字で配当回生を表しています。

博士課程前期課程1年次相当	1
博士課程前期課程2年次相当	2
博士課程／博士課程後期課程1年次相当	3

⑥　整理番号として、2桁の数字で分類番号を表しています。

⑦　1桁のアルファベットで使用言語を表しています。

複数言語での開講 （クラスによって開講言語が異なる場合）	B

2．修了要件

「特別研究Ⅰ～Ⅵ」を含む12単位以上を修得し、学位審査を経て博士学位の授与をもって修了したものとする。